

上位計画（緑の基本計画の位置づけ）

みどりの将来像図



道路のみどりや水辺、緑道、遊歩道などをみどりで結ぶことができる核となる公園の配置が重要です。

また、高齢化の進展や子どもの体力・運動能力の低下が社会問題となるなか、幅広い世代が気軽に楽しくスポーツや散歩などに親しみ、健康増進も含めたレクリエーションを図ることができる空間を確保することが重要としています。

基本理念

みんなで守り、創り、活かす、安全で安らぎのある  
水とみどりのまち こまつしま

凡例	
●	核となる都市公園
●	レクリエーション拠点
●	スポーツ・防災拠点
●	遊歩・風遊ゾーン
●	保育ゾーン（樹木園地・自然林）
●	緑地推進ゾーン
●	防災レクリエーション施設または公園・空地等の整備検討地域
→	みどりの河川軸
→	みどりの海岸軸
→	遊歩ドリームロード
→	みどりのネットワーク
■	市街地
■	農地
■	山林

ゾーニング

守

芝生広場エリア・駐車場エリア

■ サクラを守り花を楽しむ広場の整備

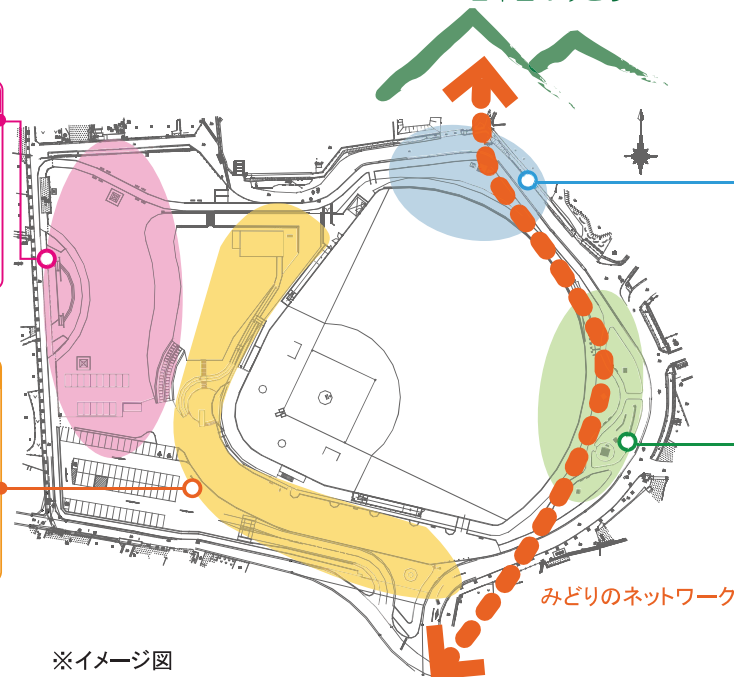
- ・長年親まれてきたサクラを守り・継承して、お花見の楽しめる広場を整備します。
- ・自由に利用できる芝生の広場を整備します。
- ・広場に木陰を形成し、快適に楽しめる広場を整備します。

創

エントランスエリア・高台広場エリア

■ 安全で安心できる誘導植栽を創造

- ・安全でわかりやすい誘導植栽を創造します。
- ・市の花でもあるハナミズキによって人を公園内に迎え入れる誘導植栽を創造します。
- ・適度な緑陰をつくり、快適な動線を創造します。



※イメージ図

小松島市街地、ステーションパーク、しおかぜ公園へ連携

緑の基本計画 基本理念

みんなで守り、創り、活かす、安全で安らぎのある  
水とみどりのまち こまつしま

キーワード

- ・市民に親しまれてきたサクラを **守** って育てます。
- ・新しい自然を **創** 造していきます。
- ・日峯山の自然を **活** かします。
- ・**安** 全で安心できる公園づくりをします。
- ・**安** らぎのあるみどり空間を創造します。

植栽整備テーマ

〈日峯山の自然に抱かれた〉

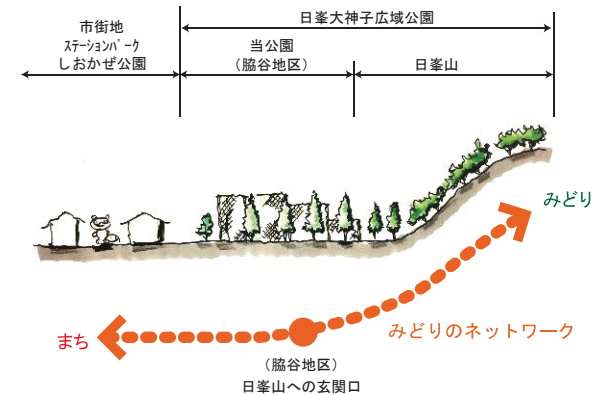
季節の風を感じる

**花** と **みどり** に囲まれた市民の健康

- ・安全・安らぎの空間づくり

植栽の考え方

- ・新緑・花・紅葉・香りを通じて、季節の感じられる公園づくりをします。
- ・アオダモ（バツの木）を植栽して、野球場として特徴づけます。
- ・日峯山の自然へと導く地域のみどりのネットワークの創出を図ります。
- ・小松島らしさを演出します。
- ・第8回国体の野球・バレーボールの開催地とする歴史を刻みます。
- イメージカラー：白（白球、小松島の海の波しぶき、清潔感、清爽感）
- ・地域のランドマークである日峯山の玄関口として整備します。



活

健康エリア

■ 隣接する日峯山の立地を活かした植栽

- ・日峯山の植生を活かした植栽をします。
- ・日峯山へのジョギングコースのスタート地点としての役割を活かし、休息のための木陰をつくる植栽を行います。（ジョギングの待ち合わせ、準備運動、ストレッチ、小休憩の場所）

安

自然ふれあいエリア

■ みどりの安らぎの空間づくり

- ・みどりに囲まれた適度な木漏れ日の中で過ごす安らぎの空間づくりを行います。
- ・日峯山へのジョギングコースへと誘導する安らぎの空間づくりを行います。
- ・多様な自然に出会える安らぎのみどりの空間づくりを行います。



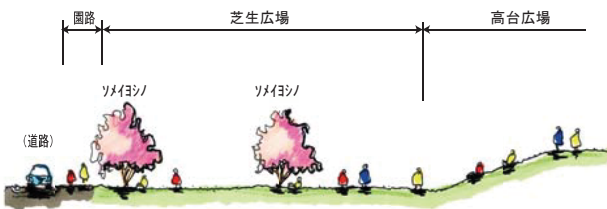
守

芝生広場エリア・駐車場エリア

- ・古くから市民を楽しませてきたソメイヨシノを可能な限り守り、次代へ更新させて、今までの春のにぎわいを継続して演出していきます。  
（「サクラの保全・更新」と連携）
- ・ソメイヨシノは、成長の妨げにならないよう、枝葉が干渉しない間隔で植栽して未来に向けて守っていきます。
- ・ソメイヨシノによって、広場内に適度な緑陰を確保して潤いを守っていきます。

●ソメイヨシノ

❖花言葉：「純潔」「優れた美人」  
〈清らかで汚れのない美しい公園づくりを目指します。〉



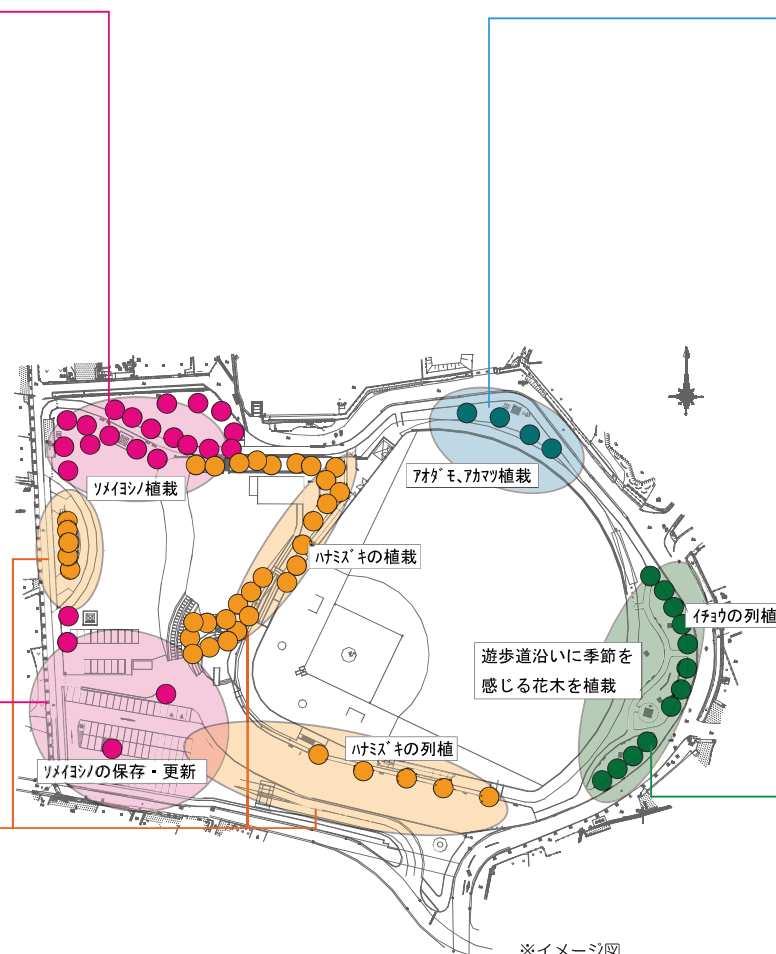
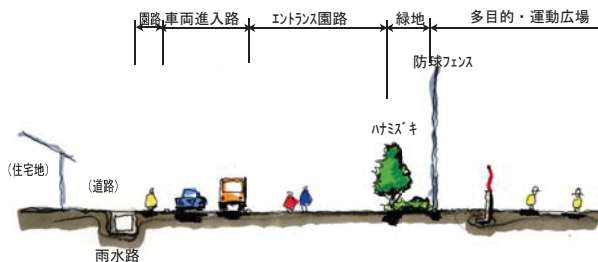
創

エントランスエリア・高台広場エリア

- ・市の花であるハナミズキによって、春の景色を創造します。
- ・ステージ周辺と高台法面にハナミズキの白花によって、野球・バレーボールの白球のイメージを創造します。
- ・エントランス部のハナミズキは、公園を訪れる人が安心して誘導できる動線を創造します。

●ハナミズキ

❖花言葉：「永続性」「返礼」「私の想いを受けてください」  
〈将来の長きにわたって、市民に親しまれる公園づくりを目指します。〉



※イメージ図

活

健康エリア

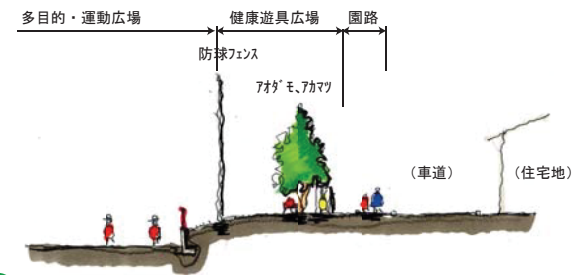
- ・日峯山の自然植生であるアカマツ、アオダモの木を活用することによって、公園と日峯山との連携を図ります。
- ・バットやラケットの材料である「アオダモ」の木を活かして散策の小休憩や健康遊具の利用者が休むことができる緑陰をつくります。

●アオダモ

❖花言葉：「幸福な日々」  
〈幸福な日々を過ごせる公園づくりを目指します。〉

●アカマツ

❖花言葉：「気高さ」「気品」  
〈気高さ、気品のある公園づくりを目指します。〉



安

自然ふれあいエリア

- ・遊歩道沿いに憩いと潤いが感じられるように、花木や適度な常緑樹を植栽して木漏れ日の中を散歩したり、休息できるような安らぎの環境を整えます。
- ・季節を実感できる安らぎの環境をつくります。
- ・特徴的な樹形のイチョウの列植によって安らぎのある日峯山への誘導を行います。

●イチョウ

❖花言葉：「荘厳」「長寿」「鎮魂」  
〈長きにわたって市民に愛される公園づくりを目指します。〉

